

② 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用状況

(a) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の選定

a) 選定方法

人と自然との触れ合いの活動の場の資源状況、周辺環境の状況で抽出した 73 地点の中から、図 8-1-8-2 に示すフローのとおり、主要な人と自然との触れ合いの活動の場を選定した。

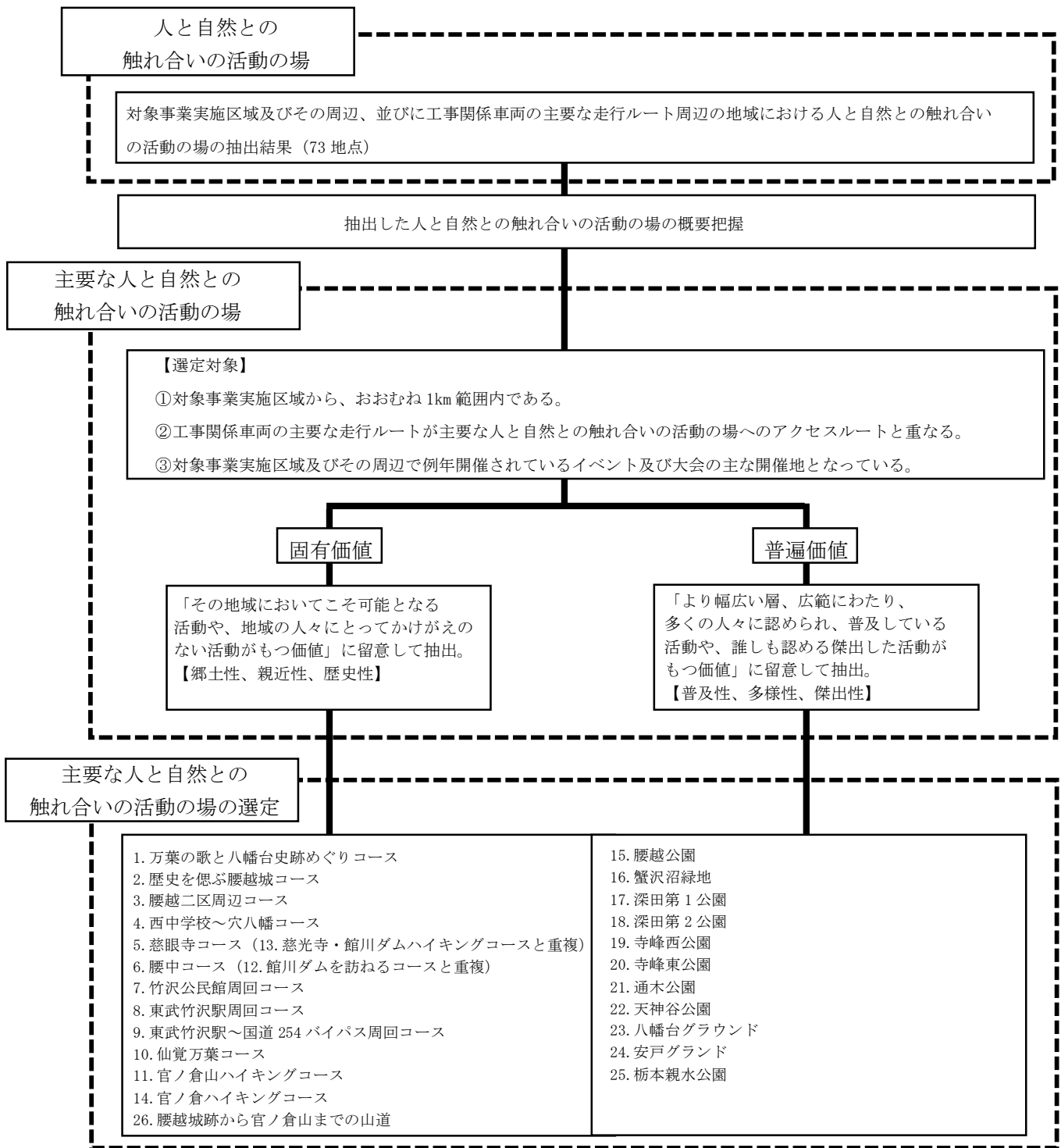
主要な人と自然との触れ合いの活動の場の選定対象として、対象事業実施区域からおおむね 1km 範囲内である地点やハイキングコース等とした。

なお、工事関係車両は、8 時～19 時に走行とすることから、選定にあたっては、工事関係車両のうち工事中資材の搬出入車両の主要な走行ルート上や交差する地点やハイキングコース等も選定対象とした。

また、対象事業実施区域及びその周辺で例年開催されているイベント及び大会の主な開催地となっている地点やハイキングコース等も選定対象とした。

b) 選定結果

表 8-1-8-2 及び図 8-1-8-3 に示す 26 地点を選定した。



備考

・固有価値

郷土性：当該地域においてかけがえのない、固有の価値を有するものや、地域らしさを表している価値。
 親近性：著名ではないが、身近にあって親しまれている場所等で、地域の人々が日常的に活動を行っている。
 歴史性：活動に利用する資源が地域において古くから存在し、長年活動が行われてきている。

・普遍価値

普及性：より多くの人々に利用されている、より広範囲に亘って知られている、広域から人々が訪れる、等広く普及している。
 多様性：多様な活動種が行われている、多様な層が活動している、年間を通じて様々な時期に活動が行われている等、活動のあり方が多種多様である。
 傑出性：知名度が高い、活動に利用している資源が他に比べてすぐれている等、その場における活動が代替性のない傑出したものである。

出典：環境アセスメント技術ガイド 自然との触れ合い (平成 14 年 10 月、財団法人自然環境研究センター)

図 8-1-8-2 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の選定方法

表 8-1-8-2(1) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の選定結果（ハイキングコース等）

図中番号	名称	固有価値	普遍価値
A	万葉の歌と八幡台史跡めぐりコース	○（調査地点1）	—
B	町並みと栃本親水公園をめぐるコース	—	—
C	下小川の歴史と自然をめぐるコース	—	—
D	歴史を偲ぶ腰越城コース	○（調査地点2）	—
E	腰越二区周辺コース	○（調査地点3）	—
F	西中学校～穴八幡コース	○（調査地点4）	—
G	慈眼寺コース	○（調査地点5）	—
H	腰中コース	○（調査地点6）	—
I	竹沢公民館周回コース	○（調査地点7）	—
J	東武竹沢駅周回コース	○（調査地点8）	—
K	東武竹沢駅～国道254バイパス周回コース	○（調査地点9）	—
L	みどりが丘コース	—	—
M	仙覚万葉コース	○（調査地点10）	—
N	お寺と手すき和紙のふるさとを訪ねるコース	—	—
O	小川町南部外輪山下里コース	—	—
P	官ノ倉山ハイキングコース	○（調査地点11）	—
Q	館川ダムを訪ねるコース	○（調査地点12）	—
R	慈光寺・館川ダムハイキングコース	○（調査地点13）	—
S	武田氏ゆかりの地から埼玉伝統工芸会館を訪ねるコース	—	—
T	官ノ倉ハイキングコース	○（調査地点14）	—
U	笠山峠ハイキングコース	—	—
V	腰越城跡から官ノ倉山までの山道	○（調査地点26）	—

注1：図中番号は、図 8-1-8-1 に対応する。

注2：表中の「○」は、図 8-1-8-2 に示すフローのとおり、主要な人と自然との触れ合いの活動の場に選定した地点を示す。「—」は、対象外とした地点を示す。

表 8-1-8-2(2) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の選定結果（公園）

図中番号	名称	固有価値	普遍価値
1	栃本親水公園	—	○（調査地点 25）
2	見田公園	—	—
3	春日公園	—	—
4	腰越公園	—	○（調査地点 15）
5	蟹沢沼緑地	—	○（調査地点 16）
6	陣屋沼緑地	—	—
7	鶴巻公園	—	—
8	御門公園	—	—
9	大豆五駄第 2 公園	—	—
10	深田第 1 公園	—	○（調査地点 17）
11	深田第 2 公園	—	○（調査地点 18）
12	梶山公園	—	—
13	飯森山公園	—	—
14	旭ヶ丘公園	—	—
15	寺峰西公園	—	○（調査地点 19）
16	寺峰東公園	—	○（調査地点 20）
17	小川南公園	—	—
18	角山公園	—	—
19	槻川親水公園	—	—
20	小川北公園	—	—
21	みどりが丘芹沢公園	—	—
22	みどりが丘中央公園	—	—
23	みどりが丘長谷公園	—	—
24	みどりが丘北越公園	—	—
25	みどりが丘段公園	—	—
26	みどりが丘末広公園	—	—
27	みどりが丘北台公園	—	—
28	青山公園	—	—
29	青山第 2 公園	—	—
30	通木公園	—	○（調査地点 21）
31	杉ノ木公園	—	—
32	白樺公園	—	—
33	天神谷公園	—	○（調査地点 22）
34	的場公園	—	—
35	三ヶ山緑地公園	—	—
36	陣川橋水辺公園	—	—

注 1：図中番号は、図 8-1-8-1 に対応する。

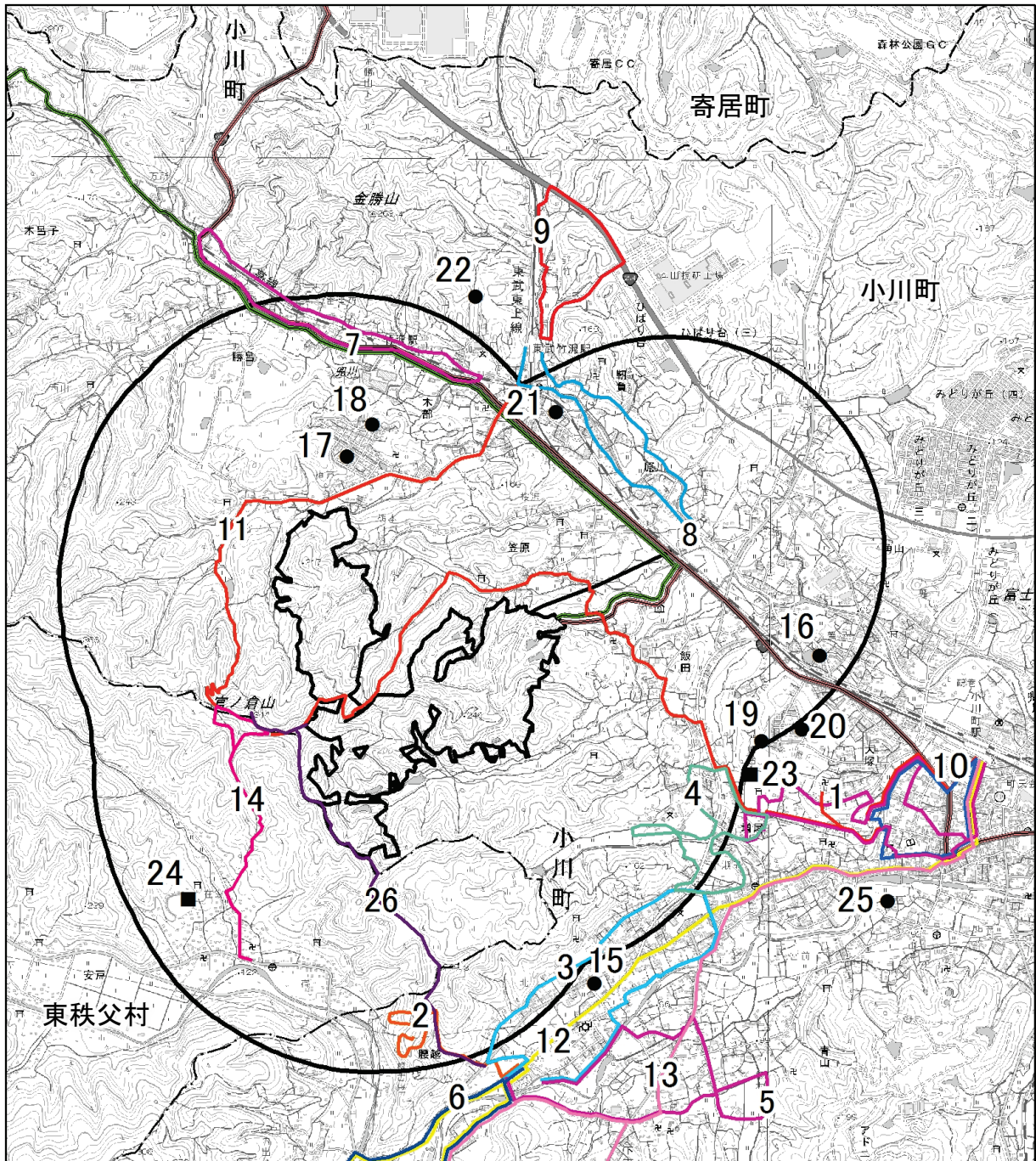
注 2：表中の「○」は、図 8-1-8-2 に示すフローのとおり、主要な人と自然との触れ合いの活動の場に選定した地点を示す。「—」は、対象外とした地点を示す。

表 8-1-8-2(3) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の選定結果（その他の施設）

図中番号	名称	固有価値	普遍価値
37	八幡台グラウンド	—	○（調査地点23）
38	小川町立武道館	—	—
39	安戸グラウンド	—	○（調査地点24）
40	御堂テニスコート	—	—
41	触れ合い広場	—	—
42	埼玉県立小川げんきプラザ	—	—
43	東昌寺	—	—
44	大塚八幡神社	—	—
45	妙栄山 浄蓮寺	—	—
46	レクリエーション農園	—	—
47	岡本自然農園	—	—
48	小川町和紙体験学習センター	—	—
49	道の駅 和紙の里ひがしちちぶ	—	—
50	観光案内所「楽市おがわ」	—	—
51	おがわ温泉 花和楽の湯	—	—

注1：図中番号は、図 8-1-8-1 に対応する。

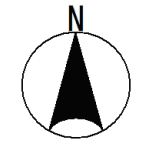
注2：表中の「○」は、図 8-1-8-2 に示すフローのとおり、主要な人と自然との触れ合いの活動の場に選定した地点を示す。「—」は、対象外とした地点を示す。



凡 例

- 対象事業実施区域及び関連施設
- 町村界
- 対象事業実施区域より半径1.0km
- 人と自然との触れ合いの場
- 公園
- スポーツ施設
- ハイキングコース等
- 工事中資材搬入ルート
- 工事中搬出入ルート
- 丸太材搬出ルート

注：図中の番号は図 8-1-8-2、表 8-1-8-4 に対応する。



1:30,000

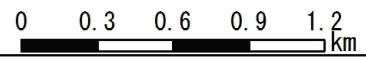


図 8-1-8-3
人と自然との触れ合いの
活動の場調査地点位置